

学 校 長 殿
社会科（地歴・公民科）主任 殿

神奈川県高等学校教科研究会会長 中島 良光
（県立小田原高等学校校長）
同 社会科部会長 藤元 貴嗣
（県立愛川高等学校校長）
同 社会科部会理事長 三橋 健彦
同 社会科部会歴史分科会長 中山 拓憲
（公印省略）

第61回 夏季県外史跡踏查のご案内

陽春の候、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。日頃から当部会の活動に対しまして、ご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、今年度の夏季県外史跡踏查を次のとおり実施いたします。踏查地の香取・佐原から成田にかけての地域は、古代より香取海を舞台にした水運や産業で栄え、香取神宮は地域のみならず朝廷の勅祭社として中央からも篤く信仰されました。近世には日本で初めての測量による全国地図、「伊能図」の編纂を成し遂げた伊能忠敬を輩出し、下総台地では地勢上の特質から古代より牧が営まれ、高度経済成長期には候補地の選定が難航した新東京国際空港(成田空港)の建設が閣議決定されました。

本踏查は、長年にわたり現地で郷土史研究に携わる講師からその成果を学び、「高校生たちが自ら考え行動する力」を育む探究的な授業の方法について研修する機会として企画しております。つきましては、校務ご多忙の折まことに恐縮とは存じますが、貴校職員の参加に格別のご高配を賜りますようお願い申し上げます。

- 1 期 日 **令和6(2024)年8月20日(火)**
- 2 集合・出発 川崎駅西口北(北改札出て左) ※バスロータリー付近 **午前7時45分(時間厳守)**
- 3 踏 查 地 千葉県香取・佐原・成田方面(香取市・成田市)
- 4 テ ー マ 香取神宮・伊能図・成田空港建設～下総国で水と空と大地に生きた人々の歴史・文化を探究する～
- 5 講 師 曾川 昌大 氏(香取神宮 権禰直)・木藤 賢治 氏(空と大地の歴史館 研究員)
伊能忠敬記念館学芸員(講師未定)
- 6 参 加 費 12,000円(交通費、資料費、入館料など)
*参加費に昼食費は含まれていません。入館料については参加人数により別途徴収の可能性あります。
- 7 申 込 み A 定 員 20名(先着順で定員になり次第締め切ります。15名未満の場合は実施を見送る場合があります。その場合はご連絡致します。)
B 締 切 **7月19日(金)**
C 申込先(問合わせ先) 事務局：川崎市立川崎高等学校 阿部 功嗣
〒210-0806 川崎市川崎区中島3-3-1
TEL044-244-4981 FAX044-211-8295
D 申込方法 裏面参照の上、Eメール(二次元コード利用)にてお申し込みください。
- 8 当日連絡先 090-8465-0690 (携帯)
- 9 踏查コース概略
午前 川崎駅→大師IC→佐原・香取IC→香取神宮→伊能忠敬記念館・伊能忠敬旧宅 13:00頃～自由行動・各自昼食・移動(川沿い散策・観光船乗船など)
午後 14:30道の駅・水の郷さわら駐車場バス再集合→成田空港周辺→航空科学博物館・空と大地の歴史館→(成田市三里塚御料牧記念館)→新空港IC→横浜駅(午後6時頃解散予定)
※コースは、交通・天候事情等により多少の変更もあります。予めご了承ください。

10 教科主任の先生へのお願い

お手数ですが、裏面の「ご案内・申込書」をコピーして、参加希望者へお配りいただきますようお願いいたします。他教科の方でも参加可能です。

第 61 回 夏季県外史跡踏査のご案内

千葉県香取・佐原・成田方面（香取市・成田市）

香取神宮・伊能因・成田空港建設

～下総国で水と空と大地に生きた人々の歴史・文化を探究する～

2024年8月20日（火） 観光バス利用

午前 川崎駅→大師 IC→佐原・香取 IC→香取神宮→伊能忠敬記念館・伊能忠敬旧宅 13:00 頃～自由行動・各自昼食・移動(川沿い散策・観光船乗船など)

午後 14:30 道の駅・水の郷さわら駐車場バス再集合→成田空港周辺→航空科学博物館・空と大地の歴史館→(成田市三里塚御料牧記念館)→新空港 IC→横浜駅(午後6時頃解散予定)

※コースは、交通・天候事情等により多少の変更もあります。予めご了承ください。

出発・解散

JR川崎駅西口北(北改札口出て左)※ 午前7時45分集合・出発

JR横浜駅西口(天理ビル付近) 午後6時00分帰着・解散予定

※JR川崎駅北改札口付近に案内が立ちます。

参加費

12,000円(交通費、資料費、入館料など)

※参加費に食費は含まれていません。

※入館料については、参加人数が少ない場合、別途徴収させていただきます。

講師

曾川 昌大 氏(香取神宮 権禰宜)・木藤 賢治 氏(空と大地の歴史館 研究員)

伊能忠敬記念館学芸員(当日都合がつく方がご案内くださる予定です)

踏査地と内容

- 香取神宮(旧官幣大社・勅祭社・下総国一の宮)・・・経津主大神(伊波比主大神)を主祭神とし、江戸期までの間、伊勢・鹿島とともに「神宮」の称号を許された3社の一つ。天平神護～神護景雲年間に、藤原氏が平城京に氏神として鹿島神と香取神を勧進して春日大社を創建したとする説があり、8世紀以降、様々な史書に朝廷からの尊崇の篤さを示す記録が見られる。本殿【国重文】は元禄13年(1700)徳川綱吉の命で造営され、昭和15年(1940)には黒漆を基調とした現在の姿に改修された。楼門【国重文】には近代に藤原鎌足と武内宿禰像が置かれ、楼上の額は東郷平八郎の筆による。境内の西南には凸型の要石があり、地震を起こす大鯨を抑えるため地中深くまで差し込んでいるとされ、鹿島神宮の凹型と対をなしているとされる。
- 伊能忠敬記念館・伊能忠敬旧宅【国史跡】・佐原の伝統的建造物群【伝建】・・・17歳の時に下総国香取郡佐原村の名主伊能家に入婿した忠敬は、寛政12年(1800)閏四月に56歳にして蝦夷地測量の旅へ出立した。これより文化13年(1816)まで10次にわたる測量調査を実施し、忠敬自身は全図の完成をまずに文政元年(1818)四月に74歳で死去したが、文政4年(1821)7月に、高橋景保と忠敬の孫忠誨により「大日本沿海輿地全図」と「大日本沿海実測録」が幕府に上程された。佐原は江戸時代を通じて水運で栄え、伝統的な町並みに関する資料や八坂神社の夏祭りで曳き廻される山車などが保存されている。
- 航空科学博物館・空と大地の歴史館・(三里塚御料牧記念館)・・・1960年代初頭、急増する東京国際空港(羽田)の航空需要に対応するため、新空港建設候補地の選定が急務となった。東京湾岸の軟弱地盤や航空管制上の制約があつて選定は難航し、昭和41年(1966)6月、国有地の下総御料牧場や県有地を活かすことができることから、現成田空港敷地が建設候補地として佐藤内閣により閣議決定された。江戸時代から続く古村、戦後入植した開拓民、御料牧場を守ってきた老人など、様々な立場の住民が反対運動に立ち上がり、やがて新左翼の学生運動が加わり空港建設問題は混乱を極めた。やがて21世紀を目前に控えた頃、地域再建を熱望する住民が中心となり、反対運動から「共生」を目指す運動へと空港建設問題は動き出した。

申込方法

右の二次元コードを読み取り必要事項をご入力の上、Eメールをお送りください。
二次元コードを利用されない場合は、下記Eメールアドレスへ、①名前(ふりがな)
②性別・年齢(保険加入のため)③勤務校等④連絡先(連絡の取りやすい電話番号)
を入力し、件名を「夏季史跡申込」としてご送信ください。参加費は振込先口座
へ振り込んでください。振り込み時点で申し込みは完了です。後日Eメール・電話・FAXなどで事務局より申込完了のお知らせをいたします。

申込先(問合わせ先)

川崎市立川崎高等学校 阿部 功嗣 (事務局) 7/19(金)締切

Eメールアドレス: kapu2016@yahoo.co.jp TEL 044-244-4981

振込先

ゆうちょ銀行 藤沢支店 (店名:〇二八(ゼロニハチ)、店番028)

口座番号:普通・4806025 名称:史跡踏査委員会

諸注意

※受付完了の先着順とし、定員になりしだい締め切らせていただきます。また、別途、振込み手数料がかかりますので、各自ご負担をお願いします。複数人分をまとめて振込む場合も「振込人」欄には全員のフルネームを入力してください。

※参加費の領収書は当日お渡し致しますが、事前に希望される方は事務局までお申し出ください。

※キャンセルにつきましては早めに上記申込先への連絡をお願いいたします。時期により全額返金できない場合もあります。

※集合・出発地は川崎駅西口北(北改札口左)バスロータリーに停車するバス車内とします。北改札口に案内が立ちます。

